	教 科	科目	1 名		単	立 梦	数 必修・選択の				択の別	J	
1 1 0	外国語	英語コミュョン		(2	2 / 2 年次ま [*]	/ 4 で継約	壳履修)	必履修				
開講年次	選択群	系	列		使	用	教	科	書	•	教	材	
1	なし	な	L	A11	Aboard!	Comn	nunica	tion1	(東京	書籍)			

日標

外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結びつけた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

わり	月成りることを目拍	9 0								
知識及び技能				芳 力、表現力、判	断力	学びに向かう力、人間性				
・基礎的な外国語の音声や語彙、表現、文法、・言語の働き等の理解を深める。 ・これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。			況などに 話題につ 要点や概 を活用し	ケーションを行う目 応じて、日常的な話録 いて、外国語で情報の 任要を、的確に理解し して適切に表現したり とができる力を養う	題や社会的な や考えなどの たり、これら) 伝え合った	め、相手に関	記慮しながら ュニケーショ	公に対する理解を深 、主体的に外国語を ↓ンを図ろうとする		
	<u> </u>	学習内	└──── I 容	到		 度	目	 標		
前期	復習及び基礎確認 Pre-Lesson1~2 Lesson1 Breakfast around the World Lesson2 Australia's Cute Quokkas	○辞書の使いた ○英語での指示 ○英文法の基礎 ○代名詞 ○動詞 ○各国の典型的に いて ○動詞	デ	とができる。 ・be 動詞、一般動詞とができる。 ・Quokkas の生息地を知り、自然との書いたりして、話 ・正しく進行形をつ	音てが指詞る正es物をを関しくことを意で示・こしにを使いまた。 とり手事が使いまた。 ないのににがです。 がいたきではいる 理師が使いです。 がいんではいる 解・できる 世間ができる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でい	きをにき置るとといい形 れてるること。 冠きしし し 地分がと ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	できる。 目的語とはと すっきる。 目の語とは がでし とがでし 疑問 なる。 しみる。	でのようなものかを きる。 て相手に伝えるこ ご文を正しく作るこ トネスト島の存在 聞いたり話したり		
	Lesson3 A Train Driver in Sanriku	○三陸鉄道にて ○助動詞	かいて	 ・現在・過去進行形を正しく理解しこれらを使い、自分の行動を相手に伝える事ができる。 ・三陸鉄道だけでなく、それが走る地域と歴史、また関わる人々のことを知る・助動詞の持つ意味と種類を正しく使い分けることができる。 ・これらを使い自分の行動や意見を英語で聞いたり話したり書いたりして相手に伝えることができる。 						
後	Lesson3 Lesson4 A Miracle Mirror	○世界の自然 風景について ○不定詞		・自然のつくる美しで書いたり話した で書いたり話した ・不定詞使を正しく たりして相手に伝	りして相手に 理解し、これ えることがで	伝える事がで を用いて、自 きる。	きる。 分の意思や行	f動を話したり書い		
期	Lesson 5 Learning from the Sea			 ・愛媛県立長浜高校の水族館部と部員の活動内容や将来に向けての目標を知り、自分の関心事や将来を、話したり書いたりして相手に伝えることができる。 ・動名詞を正しく遣うことができる。 ・動名詞を用い、自分の趣味や行動を話したり書いたりして表現することができる。 						
	•	•	J	取得可能な検定や資	f格					
-	TT -++ -++ -++ -++-	·	·	·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·	·			

· 実用英語技能検定

- ※3級を取得すると1単位、準2級を取得すると2単位の増加単位として認定される。(英語コミュニケーション I を 修得した場合に限る)
 - より高い級を取得した場合、認定単位数の差を増加単位として認定する。